

12自治体＋1団体の行政マン43人が参加 大阪編集部「第8回行政懇談会(大阪)」を開催

6月27日(木)、弊社12階会議室で、大阪府内の行政を対象に「第8回行政懇談会(大阪)」を開催しました。大阪府を含む12自治体＋1団体の行政人43人が参加、会場いっぱい、満員御礼の盛況ぶりでした。

溝口明代 大阪企画・編集制作・管理担当役員の挨拶で第一部がスタート。大阪編集部・部長の吉田三千代が、リビング新聞の今年4月からの新題字、新企画について説明しました。続いて、東京・デジタルコンテンツ局Web事業部の宮澤亜美子が、弊社と東京都中野区との協働によるシティプロモーションの取り組みについて、都市観光ホームページ「まるっと中野」を中心にPRしました。

第二部は、ゲストにイケア・ジャパンリージョナルPR関西の今井美樹さんを迎え、「イケアがなぜ人の気持ちを動かすのか」をテーマに、講演していただきました。USJと並ぶほど、次世代に圧倒的な人気を誇るイケアのノウハウを、各自治体のプロモーションの参考にしていただきたいと企画した内容に、「目からウロコ」「今後の広報やシティプロモーションに生かしたい」など、絶賛のコメント続出でした。

中野区都市観光ホームページ「まるっと中野」

<http://www.visit.city-tokyo-nakano.jp>

「まるっと中野」は、公民協働による都市観光情報発信事業の一環として、中野区とサンケイリビング新聞社が協働で運営する「中野区(公式)都市観光情報発信サイト」として開設しました。「みんなで作る都市観光情報発信サイト」として、自ら中野の魅力を発信したい!と思う方々のサイトへの書き込みなどにより、イベントや講座、商店街、史跡、食事、お土産など、中野の旬な情報を発信していきます。Web事業部・宮澤の報告には、「具体例があり、協働のメリットがよく分かった」「今後のPRの参考になる」と、大きな興味をもっていただけました。

大阪編集部・部長吉田はクイズを交えながらリビング新聞の方針を説明。ツカミはOK!



イケア・今井さんの講演



終了後は、参加費の一部を寄付していただく、東日本大震災復興支援「リビング支えたいプロジェクト」協賛のチャリティー懇親会を開催。各自治体からのPRタイムなども設け、日ごろ取材を担当する編集長・大野和子をはじめ、地域編集スタッフとの会話が弾みました。自治体間のフランクな交流の場としても、参加者には大変喜ばれています。

お問い合わせは

サンケイリビング新聞社

<http://www.sankeiliving.co.jp/osakaliving/>

大阪編集部 TEL 06-6647-2034 〒556-8515 大阪市浪速区湊町2-1-57 難波サンケイビル